

オリバイン BPS 6421

1. 特徴

2液硬化型アクリル系粘着剤です。

2. 性状

	主剤 < BPS 6421 >	硬化剤 < BHS 8515 >
外観	淡黄色透明	微黄色透明
不揮発分	47.0 ± 1.0 %	37.5 ± 1.0 %
粘度	3000 ± 1500 mPa·s	—
溶剤	酢酸エチル	酢酸エチル

(粘度: B型 #3/12min⁻¹ at 25°C)

3. 使用方法(例)

配合 : 主剤 1Kg / 硬化剤 15g (標準)

塗布量 : 約 25g/m² (dry)

乾燥 : 100°C-2min 熱風オープン

熟成 : 塗工後、23°C-50%RH、7days

4. 性能

試験項目				測定値			
				硬化剤 1.0 部	硬化剤 1.5 部	硬化剤 3.0 部	
粘着力 [N/25mm]	23°C -50%RH	SUS	initial	3.4	2.0	1.0	
			24hrs	2.6	1.7	0.9	
		PVC	initial	1.9	1.2	0.6	
			24hrs	3.4	2.4	1.2	
		PP	initial	2.2	1.2	0.6	
			24hrs	2.3	1.4	0.7	
		PE	initial	0.5	0.4	0.2	
			24hrs	0.7	0.5	0.2	
		ガラス	initial	3.2	1.7	0.9	
			24hrs	3.0	1.9	0.7	
		保持力 [mm/70,000sec]	40°C-1Kg	SUS	NC	NC	NC
		ボールタック [#]				10	10

*上記数値は実測値であり、保証値ではありません。 NC:ノンクリーブ

<試料作成条件>

配合	: BPS 6421 / BHS 8515 = 100 / 1.0、1.5、3.0
剥離紙	: ポリラミグラシン紙セパレーター
基材	: 市販ポリエステルフィルム 50μm
塗工	: 弊社テストコーターにて転写塗工
塗布量	: 25g/m ² (dry)
乾燥	: 90°C-1min (乾燥炉長 3m)
熟成	: 塗工後 23°C-50%RH、7days

5. 使用上の注意事項

保存方法	: 屋内にて直射日光を注意して保存
取り扱い	: 危険物につき火気厳禁
配合	: 水分混入注意

*本資料記載データは弊社試験に基づくものでありますが、使用された場合の性能を保証するものではありません。ご使用に際しましては、ユーザー各位の使用条件で事前確認の上、ご採用いただきますようお願い申し上げます。

6. 一般試験方法

<粘着力>

試料と被着体を 30 分以上測定雰囲気下に放置してから貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着後測定する。
測定は引っ張り試験機を用い、180 度方向へ 300mm/min の速度で引き剥がし、その強度を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
被着体	:	SUS 板、PVC 板、PP 板、PE 板、ガラス板
初期	:	圧着直後に、測定する。
永久	:	圧着後、測定雰囲気内に 24 時間放置してから測定する。
測定雰囲気	:	23°C-50%RH

<保持力>

試料を 23°C-50%RH 内で被着体に貼り合わせ、2Kg ロールで 1 往復圧着する。貼着試料は測定雰囲気内で 20 分放置後荷重を掛け、落下する迄の秒数又は一定時間に於けるクリープ状態を表示する。

試料サイズ	:	巾 25mm × 長さ 100mm
貼着面積	:	巾 25mm × 長さ 25mm
被着体	:	SUS 板
測定雰囲気	:	40°C
荷重	:	1Kg

<ボールタック(J.DOW 法)>

傾斜角 30 度で助走 10cm 糊面 10cm の試料にスチールボール(1/32~32/32 インチ)を転がし、糊面の中央付近に停止するボールの径の番号を表示する。測定雰囲気は 23°C-50%RH で実施する。